

2002 年度発足

坂総合病院

第 4 5 回倫理委員会報告

日時：2010 年 10 月 2 日（土）午後 4 時 10 分～午後 6 時 30 分

場所：坂総合病院 新館 2 階カンファランス 2

出欠：宗教家 1、歯科医師 1、弁護士 1、患者会 1、ジャーナリスト 1、
医師 4、看護師 1、事務局 3

1、第 4 4 回委員会（10.08.07）報告について

確認した。

2、臨床研究審査報告

「抗インフルエンザウイルス薬投与妊婦の出産と小児に対する特定使用成績調査—妊婦における安全性及び有効性の検討」——産婦人科医師についての事務局承認報告前回会議において、承認要件とされた事務局承認事項について、事務局で確認した旨の報告があり承認した。

3、「終末期にあたらぬ患者の治療行為差し控えについての倫理指針（案）」作成プロジェクト経過報告

標記プロジェクトについて、医師委員より第 1 回・第 2 回会議の報告をうけ、意見交換した。

- ・ 症例を通してみると、倫理的課題の中心は予後不明の場合の栄養管理になるか。
- ・ 看護側として提示された症例 1・2 を情動的に終末期として受け入れられるか？
- ・ 「医療資源の配分」のテーマは、行政などの責任もあり、病院や主治医側の課題と受け止めると大変なのではないか。
- ・ 医療資源を使って良い場合の妥当性がどこまで認められるか、という点も検討してみても？→当事者としては、「他の救急を断ればよい」という判断をとれば良いので矛盾はないとも言える。社会資源の観点から議論していくのは、医療側スタッフでは無理があるのではないか。

4、講演「欧米における医療ネグレクトの背景と実態」 ジャーナリスト委員

ジャーナリスト委員より、医療ネグレクトの現状、高齢者虐待防止法、児童虐待防止法や厚労省研究班の対応の手引き等の解説をいただきながら、レクチャーを受けた。

以上

■ 次回の会議日程

第 4 6 回倫理委員会 12 月 11 日（第 2 週に変更）